

## Ⅱ 主な事業

**【査定】** 欄の記載の意味

- ・経費の精査 : 事業費の積算根拠となる数量や単価等を精査したもの
- ・事業内容の精査 : 事業の必要性や実施手法等を精査したもの

# 政策分野1:暮らし・コミュニティ

## 政策目標1:互いに支え合う地域福祉が息づく街

P.	事業名		H29要求額		H29予算額		所管部	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源		
14	★	●	特別養護老人ホーム多床室プライバシー保護改修費補助	253,400	0	254,000	0	保) 高齢保健福祉部
15	☆	○	生活支援体制整備事業(介護保険会計)	110,904	21,626	61,220	11,938	保) 高齢保健福祉部
16	☆	○	介護予防センター等運営事業(介護保険会計)	529,483	66,185	417,005	52,126	保) 高齢保健福祉部
17		○	障がい児地域支援マネジメント事業	7,472	7,472	7,500	7,500	保) 障がい保健福祉部
18	☆	○	発達障害者支援体制整備事業	11,461	11,461	11,000	11,000	保) 障がい保健福祉部
19	★	●	不育症治療助成事業	12,773	12,773	5,600	5,600	保) 保健所

## 政策目標2:誰もが生涯現役で活躍できる街

20	★	●	アイヌ文化を発信する空間整備事業	154,136	61,136	36,000	4,000	市) 市民生活部
21	★	●	性的マイノリティ支援事業	5,912	5,912	2,000	2,000	市) 市民生活部
22	★	●	仮称) 平岸配水池テニスコート整備事業	459,552	309,552	290,000	140,000	ス) スポーツ部
23	★	●	若者出会い創出事業	6,400	6,400	4,000	4,000	子) 子ども育成部
24			仮称) 子ども貧困対策計画策定関係	3,528	3,528	3,500	3,500	子) 子ども育成部
25	★	●	子どもの居場所づくり促進事業	2,800	2,800	2,500	2,500	子) 子ども育成部
26	☆	○	公立保育所等整備	391,622	391,622	389,000	389,000	子) 子育て支援部
27	☆	○	私立保育所等整備補助関連	2,567,863	125,297	2,424,000	130,461	子) 子育て支援部
28	☆	○	私立保育所等補助	2,750,288	2,710,960	2,654,000	2,614,672	子) 子育て支援部
29	☆	○	児童相談体制強化事業	5,000	3,668	5,000	3,668	子) 児童相談所
30	☆	○	教育センター運営管理	42,000	41,864	47,000	46,845	教) 学校教育部
31		○	乗継施設等設備改善	96,505	10,505	88,000	12,000	政) 総合交通計画部

## 政策目標3:地域の課題を地域の力で解決する街

32	☆	○	地域コミュニティに対する支援関連	107,000	107,000	95,000	95,000	市) 地域振興部
33		●	ウインタースポーツ塾事業	17,241	17,241	16,000	16,000	ス) スポーツ部

★～アクションプランに見込まれていない新規事業

●～新規事業

☆～アクションプランに見込まれていないレベルアップ事業

○～レベルアップ事業

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	保) 高齢保健福祉部	
------	------------	------	------------------	------	---------------------------	------------	--

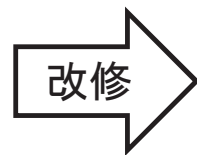
(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
特別養護老人ホーム 多床室プライバシー 保護改修費補助	0 ( 0 )	253,400 ( 0 )	254,000 ( 0 )	特定財源 道支出金 254,000	① 多床室改修費等補助	0	253,400	254,000	【特定財源】 道補助金 高齢者施設整備費 (補助率:10/10)
目的・取組内容									
特別養護老人ホームの多床室に対する、建具や壁等を設置する経費を補助									
					計	0	253,400	254,000	

事業内容

① 多床室改修費等補助 253,400 → 254,000 【査定】経費の精査  
 居住環境の質を向上させるために、建具や壁等の設置等、プライバシー保護のための改修を行う経費を補助  
 6施設(362床)分の補助を見込む 700千円 × 362床 = 253,400千円

【改修例】



分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	保 ) 高齢保健福祉部
------	------------	------	------------------	------	---------------------------	-------------

(介護保険会計)

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般会計繰入金)	29年度 要求額 (一般会計繰入金)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
生活支援体制 整備事業	12,422 ( 2,220 )	110,904 ( 21,626 )	61,220 ( 11,938 )		① 会議運営費等	2,047	5,409	4,638	【特定財源】 保険料 現年度分保険料 (22%) 国庫補助金 地域支援事業交付金 包括的支援・任意 事業費 (39%) 道補助金 地域支援事業交付金 包括的支援・任意 事業費 (19.5%)
					② 研修関係費	1,024	1,041	1,041	
					③ 人件費等	8,315	104,454	55,541	
					④ 諸経費	1,036	0	0	
					計	12,422	110,904	61,220	
<p>目的・取組内容</p> <p>生活支援・介護予防の基盤整備のため、生活支援コーディネーターの配置及び、協議体を設置し、地域における多様な主体によるサービスの提供体制を推進</p> <p>事業内容</p>									
<p>① 会議運営費等 5,409 → 4,638 【査定】経費の精査            全体会議(全市で年2回)            区圏域(第1層)協議体会議運営(10区で年1回)            日常生活圏域(第2層)協議体会議運営(8か所で年1回)            生活支援コーディネーター定期連絡会議(2か月に1回)            生活支援等サービス情報一覧表、配架用チラシ</p> <p>② 研修関係費 1,041 → 要求のとおり            市民および生活支援サービス提供事業所向けシンポジウム            生活支援コーディネーター研修(年2回)</p> <p>③ 人件費等 104,454 → 55,541 【査定】経費の精査            事業統括者 1名 @7,743千円 → @2,884千円            区圏域(第1層)生活支援コーディネーター 10名 @7,743千円 → @2,884千円            日常生活圏域(第2層)生活支援コーディネーター 8名 @2,720千円</p>									

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	保 ) 高齢保健福祉部
------	------------	------	------------------	------	---------------------------	-------------

事業名		28年度 予算額 (一般会計繰入金)	29年度 要求額 (一般会計繰入金)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
				事業費	特定財源					
介護予防センター等 運営事業		356,037 ( 44,505 )	529,483 ( 66,185 )	417,005 ( 52,126 )	保険料 90,907 国庫支出金 105,085 道支出金 52,126 支払基金交付金 116,761 計 364,879	① 介護予防センター運営 ② 介護予防普及啓発 ③ 介護予防事業対象者把握 ④ 高齢者口腔機能向上・栄養改善事業費 計	347,133 4,372 0 4,532 356,037	517,965 9,898 1,620 0 529,483	410,865 4,520 1,620 0 417,005	【特定財源】 保険料 現年度分保険料 (21.8%) 国庫補助金 調整交付金 介護予防・日常生活 支援総合事業費 (5.2%) 地域支援事業交付金 介護予防・日常生活 支援総合事業費 (20%) 道補助金 地域支援事業交付金 介護予防・日常生活 支援総合事業費 (12.5%) 支払基金交付金 地域支援事業支援交 付金 (28%)  【債務負担行為】 介護予防センター運営 限度額:430,000 期間:平成30年度
目的・取組内容				地域包括支援センターと連携・協力して、地域の高齢者の心身の健康維持、増進を目指すとともに、地域に根差した介護予防活動を推進		事業内容				
① 介護予防センター運営		517,965	→	410,865	【査定】事業内容の精査	介護予防センター(全5318か所)の人員を1名増地区地域ケア会議 514,050 → 406,950 3,915 → 要求のとおり				
② 介護予防普及啓発		9,898	→	4,520	【査定】経費の精査	本庁分 6,916 → 1,538 区分 2,982				
③ 介護予防事業対象者把握		1,620	→	要求のとおり	チラシ作製 1,620					

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり
------	------------	------	------------------	------	---------------------------

保) 障がい保健福祉部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
障がい児地域支援 マネジメント事業	3,720 ( 3,720 )	7,472 ( 7,472 )	7,500 ( 7,500 )		① 活動把握・支援調整	3,720	7,472	7,500	
目的・取組内容									
障がい児地域支援マネージャーによる障害児通所支援事業 所への療育支援									
					計	3,720	7,472	7,500	

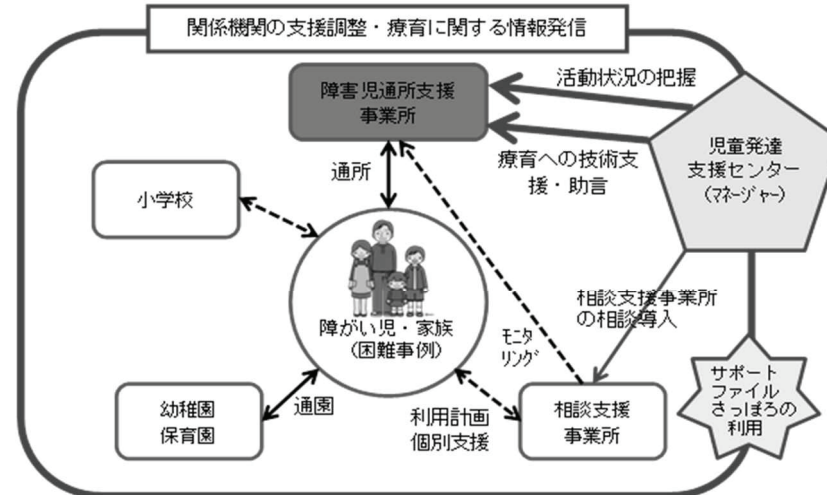
事業内容

① 活動把握・支援調整 7,472 → 7,500 【査定】経費の精査  
市非常勤職員(心理判定員)相当2名の人件費

- ・ 児童発達支援センターに配置したマネージャーが、担当地区内の障害児通所支援事業所を訪問し、各事業所の活動状況を「放課後等デイサービスガイドライン」等を活用し把握する  
収集した情報は、相談支援事業所等に提供するなど、地区内の療育の情報発信を行う
- ・ 障害児通所支援事業所に通所する支援が困難な事例等の療育に係る技術支援・助言を行う
- ・ 事業所の他、障がい児が利用している施設の関係者、学校、保護者を含めた支援調整会議の実施に向けた調整、情報共有を行うなど、関係機関の支援調整を行う

【障害児通所支援事業所数】

H24.4 153か所  
H27.4 279か所  
H28.4 315か所  
H28.9 340か所



障がい児地域支援マネージャー：障害児通所支援事業所等への機関支援を実施  
相談支援事業所・障害児通所支援事業所：個別事例への支援を実施

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり
------	------------	------	------------------	------	---------------------------

保) 障がい保健福祉部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
発達障害者支援体制 整備事業	6,120 ( 6,120 )	11,461 ( 11,461 )	11,000 ( 11,000 )		① 発達障がい者支援関係 連絡会議及び部会	889	869	869	
					② 普及啓発	1,166	950	950	
					③ 作品展の開催	724	752	752	
目的・取組内容					④ 家族支援体制整備事 業・支援モデル事業	3,341	3,372	3,372	
発達障がい者に対するライフステージを通じた切れ目のない 支援体制の整備					⑤ 地域支援マネー ジャーの配置	0	5,518	5,057	
					計	6,120	11,461	11,000	
事業内容									
<p>① 発達障がい者支援関係連絡会議及び部会 869 → 要求のとおり 講師謝礼 104 支援ツール作成 765</p> <p>② 普及啓発 950 → 要求のとおり 小冊子増刷 950</p> <p>③ 作品展の開催 752 → 要求のとおり チラシ・ポスター作製、掲示 163 会場使用料等 589</p> <p>④ 家族支援体制整備事業・支援モデル事業 3,372 → 要求のとおり 家族支援体制整備:発達障がいの子育て経験のある親がその経験を活かし、養成研修を受けた上で、子どもが発達障がいの 診断を受けて間もない親などの相談・助言を行う「ペアレントメンター」による支援の実施 支援モデル事業:発達障がいから他の症状(暴力や精神疾患)を引き起こし、社会的な回復が難しくなった人の支援のため、 専門職向けの研修等の実施</p> <p>⑤ 地域支援マネージャーの配置 5,518 → 5,057 【査定】経費の精査 札幌市自閉症・発達障害支援センターに地域支援マネージャーを1名配置 事業所等での困難事例の対応力の向上を図る ・ 事業所が発達障がい者の特性に沿った対応ができるよう調整・助言・連絡を行う ・ 特に二次障害等、支援困難な成人期の事例を中心に、事業所での支援が的確に実施できるように助言・指導等を行う</p>									

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	保 ) 保 健 所
------	------------	------	------------------	------	---------------------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
不育症治療助成事業	0 ( 0 )	12,773 ( 12,773 )	5,600 ( 5,600 )		① 不育症治療助成等	0	12,773	5,600	
目的・取組内容									
不育症治療に係る医療費の一部の助成を実施									
					計	0	12,773	5,600	

事業内容

- ① 不育症治療助成等 12,773 → 5,600 【査定】経費の精査  
 対象者:指定医療機関で不育症(疑いを含む)と診断された法律上の夫婦  
 (所得制限あり)  
 助成額:1回の検査及び治療の全額(上限10万円)に要した費用の1/2(上限10万円)  
 回数:制限なし  
 助成額:126件54件×100千円=12,600千円5,400千円

対象検査及び治療

ア 検査

- 抗リン脂質抗体、凝固因子…血栓や流産のリスクを検査(血液検査)
- 子宮形態検査…子宮の形態を検査(超音波検査、造影検査)
- 夫婦染色体検査…夫婦で染色体に構造的な異常がないか検査(血液検査)

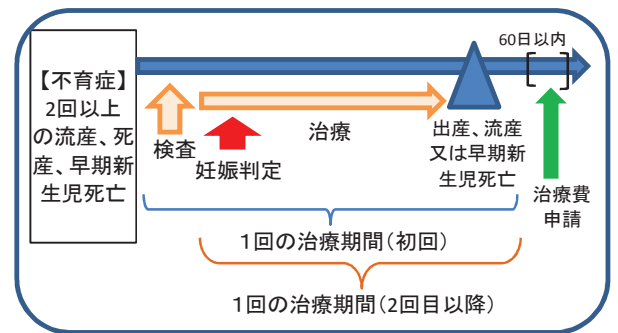
イ 治療

低用量アスピリン療法(服薬)、ヘパリン療法(ヘパリン在宅自己注射)、子宮中隔切除術

検査及び治療費用

《初回》約20万円(検査約6万円+治療約15万円)

《2回目以降》約16万円(検査約1万円+治療約15万円)





分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 1	地域で共生する環境づくり	市 ) 市民生活部	
------	------------	------	----------------	------	--------------	-----------	--

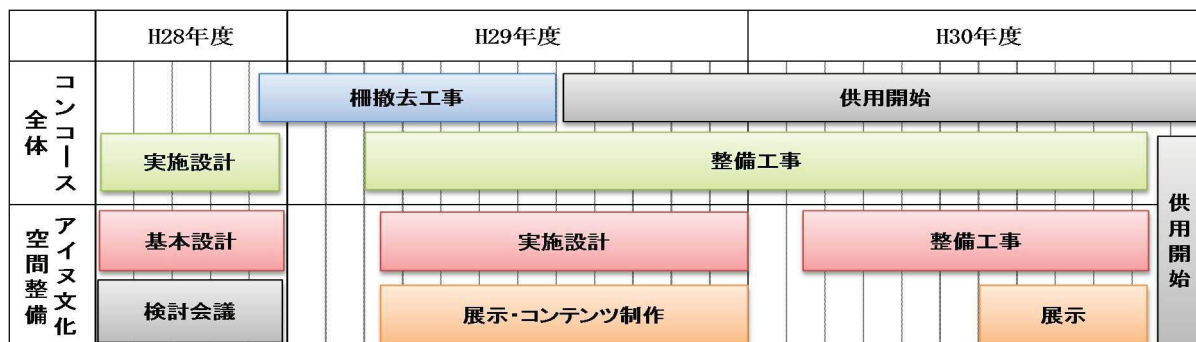
(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 市債					
アイヌ文化を発信する空間整備事業	0 ( 0 )	154,136 ( 61,136 )	36,000 ( 4,000 )	32,000	① ベース空間整備	0	97,066	36,000	【特定財源】 総務債 地域活性化事業債 (充当率:90%) (措置率:30/90)
目的・取組内容					② アイヌ文化を発信する空間整備	0	7,070	0	
地下鉄南北線さっぽろ駅コンコース部にアイヌ文化を感じられる空間を整備					③ 展示・コンテンツ制作	0	50,000	0	
					計	0	154,136	36,000	

事業内容

- ① ベース空間整備 97,066 → 36,000 【査定】経費の精査  
 ベース空間整備(床・柱・天井・照明の工事費及び監理費) 31,005 → 0 (H29年1定補正前倒し計上)  
 広告枠整備 66,061 → 36,000 (工事費、設計費等を含む)
- ② アイヌ文化を発信する空間整備 7,070 → 0 【査定】経費の精査  
 (H29年1定補正前倒し計上)
- ③ 展示・コンテンツ制作 50,000 → 0 【査定】事業内容の精査

■スケジュール



分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 1	地域で共生する環境づくり	市 ) 市民生活部	
------	------------	------	----------------	------	--------------	-----------	--

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
性的マイノリティ 支援事業	0 ( 0 )	5,912 ( 5,912 )	2,000 ( 2,000 )		① 電話相談事業	0	3,911	2,000	
目的・取組内容					② コミュニティスペース 運営	0	1,001	0	
性的マイノリティに関する電話相談を実施					③ 講演会の実施	0	1,000	0	
					計	0	5,912	2,000	
事業内容									
<p>① 電話相談事業 <span style="float: right;">3,911 → 2,000</span> 【査定】経費の精査 当事者のほか、家族や教職員等にも対応した相談窓口を開設</p> <p>② コミュニティスペース運営 <span style="float: right;">1,001 → 0</span> 【査定】電話相談等を通じたニーズ把握により、実施の必要性 当事者同士が安心できる環境で情報収集や交流ができる場を提供 <span style="float: right;">について今後検討</span></p> <p>③ 講演会の実施等 <span style="float: right;">1,000 → 0</span> 【査定】電話相談等を通じたニーズ把握により、実施の必要性 当事者による講演を通して、市民理解を促進 <span style="float: right;">について今後検討</span></p>									

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	ス )	ス	ポ	ー	ツ	部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	-----	---	---	---	---	---

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 寄附金					
仮称)平岸配水池 テニスコート整備事業	0 ( 0 )	459,552 ( 309,552 )	290,000 ( 140,000 )	150,000	① テニスコート整備 ② 備品購入	0 0	445,552 14,000	286,963 3,037	【特定財源】 寄附金 スポーツ費 ※ 一般財団法人札幌市 水道サービス協会か らの寄附
目的・取組内容									
平成22年度から休止中の平岸配水池テニスコートの復旧に 併せてコート表層のレベルアップや面数の増等を実施									
					計	0	459,552	290,000	
事業内容									
① テニスコート整備 水道局に対し工事負担金支出 テニスコート整備(20面) 壁打テニスコート整備 観客席(腰壁・ベンチ等)整備 平岸庁舎改修(更衣室等) 案内看板		445,552	→	286,963	【査定】事業内容、経費の精査				○供用開始(予定) H30年4月
		281,829	→	251,872					○旧平岸高台テニス コートの概要
		13,416	→	11,400					・S55年に水道局が平 岸配水池上に整備
		125,034	→	0					・H22年～配水池耐震 工事のため施設休止
		20,000	→	要求のとおり					・テニスコート15面、 サッカー・野球グラウ ンドで構成
		5,273	→	3,691					
② 備品購入 テニスコート備付物品等		14,000	→	3,037	【査定】経費の精査				

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 子 ども 育 成 部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	----------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
若者出会い創出事業	0 ( 0 )	6,400 ( 6,400 )	4,000 ( 4,000 )		① 交流イベントの実施	0	6,400	4,000	
目的・取組内容									
未来創生プランの基本目標である「結婚・出産・子育てを支える環境づくり」の一環として、個人の理想とするライフプラン実現を支援するための男女の出会いの機会を創出									
					計	0	6,400	4,000	

事業内容

① 交流イベントの実施 6,400 → 4,000 【査定】経費の精査  
 イベント運営委託: 広報、参加者募集、イベント運営等

○事業イメージ

(1) コンセプト  
 民間で実施するカップリングパーティーのようなその時限りのイベントではなく、社会貢献活動やイベントの企画・運営など、共通の目標に向かって一定期間活動を共にする機会を提供する。

(2) 対象者 市内在住の未婚の成年男女

(3) 想定事業内容

- ・ イベント+婚活: 文化・スポーツ系のイベントの企画などを想定
- ・ ボランティア+婚活: ある程度人数を必要とする各種ボランティアを想定

(4) 事業規模

- ・ 年間3企画程度を想定

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 子 ども 育 成 部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	----------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
仮称)子ども貧困 対策計画策定関係	7,500 ( 5,250 )	3,528 ( 3,528 )	3,500 ( 3,500 )		① 計画策定費	0	2,980	2,952	
目的・取組内容					② 審議会関係費	1,300	548	548	
「仮称)子ども貧困対策計画」の策定					③ 子どもの貧困実態調 査費	6,200	0	0	
					計	7,500	3,528	3,500	

事業内容

- ① 計画策定費 2,980 → 2,952  
【査定】経費の精査
- ② 審議会関係費 548 → 要求のとおり

○「仮称)子ども貧困対策計画」策定スケジュール(予定)

H29.3 計画骨子作成→子ども・子育て会議で審議

H29.9 庁内オーソライズ(企画調整システム)

H29.11 パブコメ

H30.3 計画公表(周知・啓発)

【参考】国・道の動き  
国:  
「子どもの貧困対策の  
推進に関する法律」  
施行(H26.1)  
「子供の貧困対策に  
関する大綱」策定  
(H26.8)

北海道:北海道子ど  
もの貧困対策推進計  
画 (H27~H31)



分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 子育て支援部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
公立保育所等整備	374,100 ( 60,100 )	391,622 ( 391,622 )	389,000 ( 389,000 )		① ちあふる・あつべつ (設計・用地購入)	4,682	327,361	326,799	【債務負担行為】 区保育・子育て支援センター整備 限度額:746,000 期間:平成30年度
					② 設計費 (山の手、美園)	0	26,054	23,694	
					③ ちあふる・しろいし (整備・解体)	369,418	38,207	38,507	
					計	374,100	391,622	389,000	
目的・取組内容									
区保育・子育て支援センター(ちあふる)及び公立保育所の整備等									

事業内容

- ① ちあふる・あつべつ(設計・用地購入)  
327,361 → 326,799 【査定】経費の精査
- ② 設計費(山の手保育園、美園保育園)  
26,054 → 23,694 【査定】想定工事内容の精査等
- ③ ちあふる・しろいし(解体)  
38,207 → 38,507 【査定】経費の精査

○ちあふる・あつべつ 概要(予定)

- ・構造 RC造平屋建
- ・敷地面積 3,900㎡
- ・延床面積 1,000㎡
- ・保育定員 60人(乳児20人、幼児40人)
- ・駐車場 12台
- ・供用開始 H31.4
- ・想定工事費 746百万円(用地込 1,049百万円)  
AP想定 620百万円(用地込 720百万円)

※AP=アクションプラン

○公立保育所等整備スケジュール(予定)

	H29年度												H30年度												H31年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
ちあふる・あつべつ	基本・実施設計						計画通知		新築工事						開設準備	供用開始																				
山の手保育園 (乳幼児併設園化、山の手乳児解体)	基本・実施設計						計画通知		増築・保全工事						開設準備	供用開始	解体・外構工事																			
美園保育園 (乳幼児併設園化)	実施設計																		開設準備	供用開始																

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 子育て支援部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
私立保育所等 整備補助関連  目的・取組内容  私立保育所等の保育事業者の施設整備に係る補助	2,624,372 ( 127,360 )	2,567,863 ( 125,297 )	2,424,000 ( 130,461 )	国庫支出金	① 私立保育所新・増・改築	740,443	934,517	700,000	【特定財源】 国庫交付金 保育所等整備交付金 (交付率:8/9,2/3) 認定子ども園施設整備交付金 (交付率:2/3) 国庫補助金 保育対策総合支援事業費補助金 (補助率:8/9) 保健福祉債 社会福祉施設整備事業債 (充当率:80%) (措置率:0%) 一般補助施設等整備事業債 (充当率:80%) (措置率:0%)
				1,935,539	② 私立保育所整備(賃貸)	0	72,000	144,000	
				市債	③ 認定子ども園整備	1,847,929	1,404,836	1,405,000	
				358,000	④ 地域型保育事業所整備	36,000	156,510	175,000	
				計				計	

事業内容

- ① 私立保育所新・増・改築 934,517 → 700,000  
【査定】事業内容の変更  
新築 2件  
増改築 1件  
老朽改築 3件→1件(H30に変更)
- ② 私立保育所整備(賃貸) 72,000 → 144,000  
賃貸型整備 3件→6件
- ③ 認定子ども園整備 1,404,836 → 1,405,000  
【査定】経費の精査  
幼保連携型(移行) 3件  
幼保連携型(新設)※ 1件  
幼稚園型(移行) 1件
- ④ 地域型保育事業所整備 156,510 → 175,000  
【査定】事業内容の変更  
小規模保育(改修) 4件→8件  
小規模保育(新築)※ 3件

※は定員確保のための新たな整備手法

○29年度予算 保育所整備補助における定員増

施設区分	定員	件数	定員増	【参考】過去の当初予算・APの定員増			
				H27	H28	29AP	
私立保育所	新築	60人定員	1	60			
		90人定員	1	90			
	増改築	30人定員増	1	30			
	老朽改築	-	1	0			
賃貸型整備	40人定員	2	80				
	60人定員	4	240				
認定子ども園	移行	幼保連携型	30人定員増	1	30		
		75人定員増	1	75			
		110人定員増	1	110			
幼稚園型	55人定員増	1	55				
	幼保連携型(新設)	90人定員	1	90			
小規模	改修整備	19人定員	8	152			
	新築整備	19人定員	3	57			
合計		26	1,069	1,006	755	383	

※H27は肉付予算を含む



分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 子育て支援部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
私立保育所等補助	2,284,065 ( 2,244,872 )	2,750,288 ( 2,710,960 )	2,654,000 ( 2,614,672 )	特定財源	① 加配保育士雇用促進等補助金	1,646,047	2,273,722	2,190,878	【特定財源】 国庫補助金 子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費 (補助率:1/2) 財産貸付収入 貸地料
				国庫支出金	② 障がい児保育補助金	248,361	257,897	257,750	
				財産収入	③ 休日保育補助金	576	17,066	8,405	
				計	④ その他補助金	196,778	201,603	196,967	
					⑤ 運営費補助金	192,303	0	0	
					計	2,284,065	2,750,288	2,654,000	
<p>目的・取組内容</p> <p>保育施設の安定的な運営のため、国の制度の対象となっていない私立保育所等の運営にかかる費用の一部を補助</p>									
事業内容									
<p>① 加配保育士雇用促進等補助金 2,273,722 → 2,190,878 【査定】経費の精査 国基準以上に保育士、調理員を配置する園に対する補助</p> <p>② 障がい児保育補助金 257,897 → 257,750 【査定】経費の精査 障がいのある児童を受け入れる園に対する補助 対象児童数(延べ):3,436人</p> <p>③ 休日保育補助金 17,066 → 8,405 【査定】経費の精査 休日保育実施園に対する職員の処遇改善のための補助</p> <p>④ その他補助金 201,603 → 196,967 【査定】経費の精査</p>				<p>○H29年度制度見直し概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加配保育士雇用促進補助 加配保育士補助:保育士の処遇改善を目的に単価見直し 正職加算:保育士の処遇改善、正職員化促進を目的に単価、対象見直し 対象人数:1人→2人</li> <li>・休日保育補助:休日保育実施園の保育士処遇改善を目的とする補助 休日保育 公定価格と所要額との差分を補助 障がい児加算 障がい児保育補助と同額を補助</li> <li>・運営費補助:廃止</li> <li>・累積繰越金に着目した補助額調整制度の一部を見直し</li> </ul>					

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	子 ) 児童相談所
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
児童相談体制 強化事業	3,000 ( 3,000 )	5,000 ( 3,668 )	5,000 ( 3,668 )	特定財源	① 児童相談体制強化	0	1,000	1,000	【特定財源】 国庫補助金 子ども・子育て支援事 業費 (補助率:1/3) 道補助金 子ども・子育て支援事 業費 (補助率:1/3)
				国庫支出金	② アセスメントツール開 発	0	2,000	2,000	
				道支出金	③ 養育支援ヘルパー	0	2,000	2,000	
				計	④ 計画策定費	3,000	0	0	
目的・取組内容				計					
児童相談体制強化を目的としたアセスメントツールの開発及 び区家庭児童相談室との連携強化、在宅ハイリスク世帯に対 する支援者の派遣等				1,332					
事業内容									
① 児童相談体制強化 研修費、システムライセンス料等	1,000	→	要求のとおり	○「アセスメントツール」とは 支援を要する対象者の状況を包括的に把握し、課題 の捕捉、支援の方向性などを定めるために用いられる チェックリストなどの手段。関係機関と共有することによ り、協働による支援力の強化が図られる。					
② アセスメントツール開発	2,000	→	要求のとおり						
③ 養育支援ヘルパー	2,000	→	要求のとおり						
<p>○養育支援ヘルパー制度(案)概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的：在宅ハイリスク世帯に対し、ヘルパーの派遣を通じた子供の安全確認および保護者の育児技術の向上、育児環境の改善</li> <li>・対象者：「児童福祉司指導」の措置が取られた世帯、措置解除となった世帯、一時保護解除となった世帯のうち必要と認める世帯</li> <li>・支援内容：ヘルパーによる家事育児支援、保健師、看護師による専門的相談支援</li> <li>・利用時間及び期間：1回1時間(上限：1日2回、週3回)、原則3か月間</li> <li>・制度開始時は、特に外部の目が届きづらい未就学児の世帯を対象とする予定(20世帯想定)</li> </ul> <p>※「児童福祉司指導」：家庭環境に起因し長期にわたる継続的な指導を要する場合で、児童福祉司が関係機関と調整のうえ専門的な指導を行うこと。</p>									

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり	教 ) 学 校 教 育 部
------	------------	------	----------------	------	--------------------------	---------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
教育センター 運営管理	33,300 ( 33,167 )	42,000 ( 41,864 )	47,000 ( 46,845 )	155	① 教育研究員	33,300	42,000	47,000	【特定財源】 雑入 保険料
目的・取組内容									
特別支援教育に関する相談件数の増加や内容の複雑化・ 多様化に対応するため、非常勤の教育相談員を増員									
					計	33,300	42,000	47,000	

事業内容

① 教育研究員 42,000 → 47,000 【査定】待機日数を考慮し要求より増員(+2人)  
相談員の拡充(H28:12人⇒H29:16人)相談待機日数を短縮

■ 今後の相談員と相談体制

	H27実績	H28見込	H29	H30	H31
相談体制	3	4	6	7	8
相談員数	8	12	16	18	20
待機日数	41.1日	36.1日	約25日	約20日	14日以内

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 3	歩いて暮らせるまちづくり
------	------------	------	----------------	------	--------------

政) 総合交通計画部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考																																				
			事業費	特定財源																																									
乗継施設等設備改善	29,000 ( 6,000 )	96,505 ( 10,505 )	88,000 ( 12,000 )	76,000 市債	① エレベーター等設置に係る設計費	26,000	16,945	16,613	【特定財源】 土木債 地域活性化事業債 (充当率:90%) (措置率:30/90)  【債務負担行為】 琴似駅エレベーター新 設工事 限度額:143,000 期間:平成30年度																																				
					② エレベーター設置に係る工事費	0	79,560	71,387																																					
					③ 利便性向上の検討	3,000	0	0																																					
					計	29,000	96,505	88,000																																					
事業内容																																													
<p>地下鉄駅における利便性向上施設(エレベーター及びエスカレーター)の整備</p> <p>① エレベーター等設置に係る設計費 16,945 → 16,613 【査定】経費の精査  大通駅のエレベーター設置に係る設計費 13,366 → 13,104  南郷7丁目駅のエスカレーター設置に係る設計費 3,579 → 3,509</p> <p>② エレベーター設置に係る工事費 79,560 → 71,387 【査定】経費の精査  琴似駅のエレベーター設置に係る土木工事費(出来高7割)  参考)全体工事費 土木工事 111,504 → 103,020  建築工事 57,042 → 55,734  電気工事 25,661  機械工事 21,255  監理費等 9,052 → 4,717  建築工事積算基準改定に伴う増額 4,000</p> <p>■ 査定後ベースの工事費想定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>H31年度</th> <th>期間計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>琴似</td> <td>26,000</td> <td>71,387</td> <td>143,000</td> <td>0</td> <td>240,387</td> </tr> <tr> <td>大通</td> <td>0</td> <td>13,104</td> <td>144,000</td> <td>0</td> <td>157,104</td> </tr> <tr> <td>南郷7丁目</td> <td>0</td> <td>3,509</td> <td>153,000</td> <td>0</td> <td>156,509</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,000</td> <td>88,000</td> <td>440,000</td> <td>0</td> <td>557,000</td> </tr> </tbody> </table>											H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	期間計	琴似	26,000	71,387	143,000	0	240,387	大通	0	13,104	144,000	0	157,104	南郷7丁目	0	3,509	153,000	0	156,509	その他	3,000	0	0	0	3,000	合計	29,000	88,000	440,000	0	557,000
	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	期間計																																								
琴似	26,000	71,387	143,000	0	240,387																																								
大通	0	13,104	144,000	0	157,104																																								
南郷7丁目	0	3,509	153,000	0	156,509																																								
その他	3,000	0	0	0	3,000																																								
合計	29,000	88,000	440,000	0	557,000																																								

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 1	地域活動を活発化する環境づくり	市 ) 地 域 振 興 部		
------	------------	------	------------------	------	-----------------	---------------	--	--

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
地域コミュニティに対する支援関連	97,900 ( 97,900 )	107,000 ( 107,000 )	95,000 ( 95,000 )		① 地域コミュニティ活性化推進事業	0	16,000	4,000	
					② 町内会活動総合支援事業	31,400	31,000	31,000	
					③ 地域活動の場整備支援事業	66,500	60,000	60,000	
目的・取組内容									
地域住民に対し地域におけるコミュニティの重要性を普及・啓発するとともに、コミュニティへの参加促進のためのきっかけづくり、連携、活動の場整備を実施									
					計	97,900	107,000	95,000	
事業内容									
<p>① 地域コミュニティ活性化推進事業 16,000 → 4,000 【査定】事業内容の精査  地域住民が地域コミュニティへ参加するきっかけづくりのための取組を実施  (新規)子育て世代などの若い世代を対象に、地域活動への気軽な参加を促すための意見交換会や意見を踏まえたモデル事業を実施し、それらの結果を地域に対しフィードバックする取組を行う</p> <p>② 町内会活動総合支援事業 31,000 → 要求のとおり  地域活動の中核を担う町内会活動をより活性化するための取組を実施  広報媒体を活用した町内会加入促進啓発  町内会の意向や地域の実情を踏まえた各区による町内会活性化支援  不動産関連団体等との連携  (新規)新規集合住宅におけるコミュニティ設立に関する専門家の試行派遣  (新規)町内会運営に必要なスキルを学ぶ講座や地域アドバイザーを派遣</p> <p>③ 地域活動の場整備支援事業 60,000 → 要求のとおり  まちづくり活動に必要な拠点となる場の整備や、地域交流の場・活動の場の活用を促進  市民集会施設(町内会館)、空き家、空き地等の整備・改修等を支援  (新規)民間施設の空きスペースの活用など、まちづくり活動により有効な場のあり方について調査検討</p>									

分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 3	雪と共存した暮らしの推進
------	------------	------	------------------	------	--------------

ス ) ス ポ ー ツ 部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
ウインター スポーツ塾事業	0 ( 0 )	17,241 ( 17,241 )	16,000 ( 16,000 )		① ウィンタースポーツ塾	0	12,216	12,216	
					② 参加者移動用バス借 上げ	0	3,600	2,214	
					③ 施設利用料等	0	1,425	1,570	
					計	0	17,241	16,000	
<p>目的・取組内容</p> <p>小学生を対象にフィギュアスケートなどのウインタースポーツを幅広く体験できる機会を提供し、ウインタースポーツのすそ野の拡大と競技力の向上を図る</p>									
事業内容									
<p>① ウィンタースポーツ塾 12,216 → 要求のとおり            エントリーコース(体験機会拡充) 6,696            講師5名/競技×5,000円/時×6時間×6日間×6競技=5,400千円            補助講師2名/競技×3,000円/時×6時間×6日間×6競技=1,296千円</p> <p>エキスパートコース(競技力向上) 5,520            クロスカントリー講師1名×20,000円/時×4時間×6日間×2期=960千円            スノーボード講師1名×20,000円/時×4時間×6日間×2期=960千円            フィギュアスケート講師1名×50,000円/時×4時間×6日間×3期=3,600千円</p> <p>② 参加者移動用バス借上げ 3,600 → 2,214【査定】経費の精査            61,500円/日            100,000円/日×6日間×6競技(エントリーコース参加者用)</p> <p>③ 施設利用料等 1,425 → 1,570【査定】経費の精査</p>									
<p><b>《ウインタースポーツ塾の概要》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ エントリーコース(体験機会の拡充)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・6競技(クロスカントリー、スキージャンプ、カーリング、スケート、スノーボード、リュージュ)を横断的に体験</li> <li>・参加児童数240名(40名×6学年)、1期あたり6日間</li> </ul> </li> <li>■ エキスパートコース(競技力の向上)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・クロスカントリー、スノーボードは年2回、フィギュアスケートは年3回(それぞれ1回あたり6日間)</li> <li>・トップアスリートの指導者による高レベルの技術指導教室</li> <li>・参加者は市内各少年団等から選抜</li> </ul> </li> </ul>									